

昭和二十五年六月八日(第三種郵便物認可)  
令和七年一月十五日印刷納本  
令和七年一月二十五日発行  
(毎月一回二十五日発行)

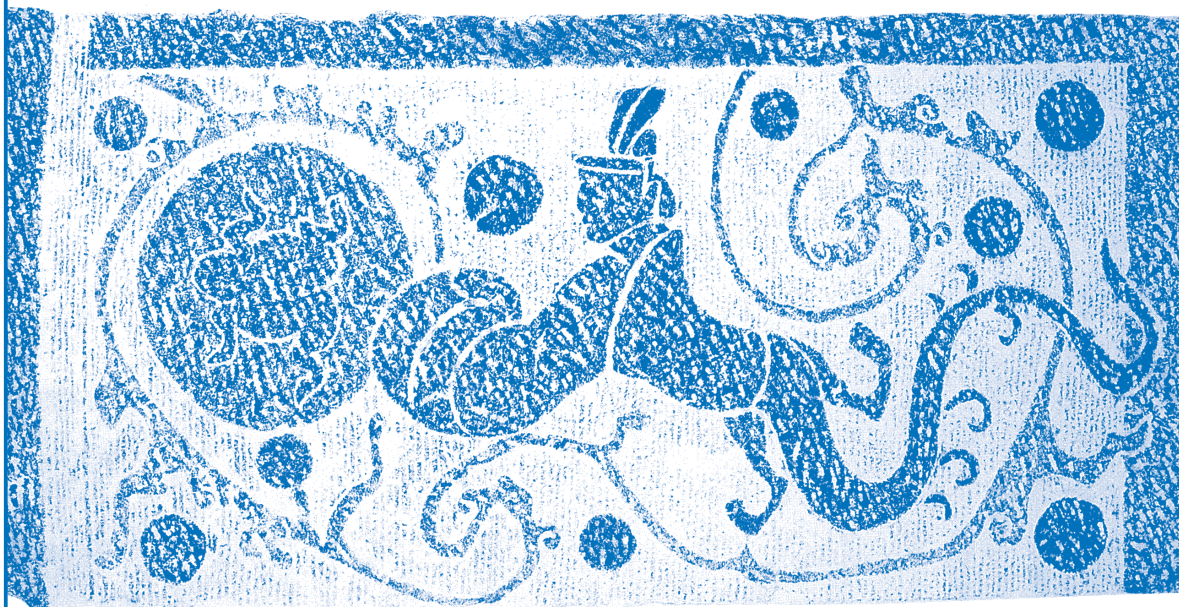
令和7年  
(2025年)

2  
月号



(学生書壇)

幼 児・小学生  
中学生・高校生  
のための書道誌



第七十六卷

第二号

第八九八号



公益財団法人 書壇院

公益財団法人書壇院は、書道の研究、教育、普及によって、書道芸術を通し、人格を高めることを目指しています。

# 古典への招待

## 漢委奴国王金印

この印は江戸時代の天明四（一七八四）年、現在の福岡県志賀島で出土しました。農作業中の農民が発見したといわれています。

正方形で一辺は後漢初期の一寸に当たる約二・三cm、高さ約二・二四cm、重さ約一〇八・七gの純金製です。紐と呼ばれるつまみがついていて蛇がとぐるを巻いた形をしています。

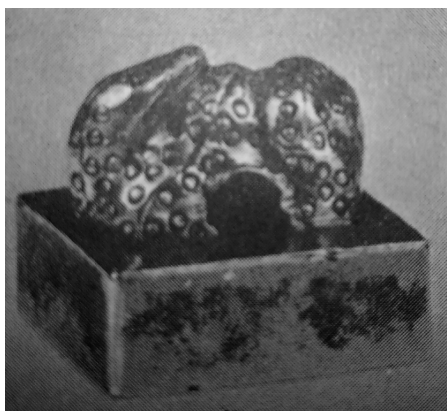
文字は隷書で刻されています。

後漢の歴史書『後漢書』の東夷伝という、中国の東方に住んでいる民族についての記録の中に「建武中元二（西暦五七）年、倭の奴国が貢物を持って朝廷にあいさつに來たので光武帝が印綬（印章と紐）を賜った」と書かれています。これがこの金印であるとされています。

委は倭と同じでやまと、日本を指し、奴は儼県または那津と呼ばれた「な」の地方、現在の福岡市付近を指します。つまりこの印の文面は「漢の（属国の）倭の奴の国王」という意味です。当時日本は弥生時代後期ですが、この印はこの時代の日本と中国の関係や交流を示す歴史的な資料であり、日本に漢字が伝わったことを示す最古の遺物の一つでもあります。

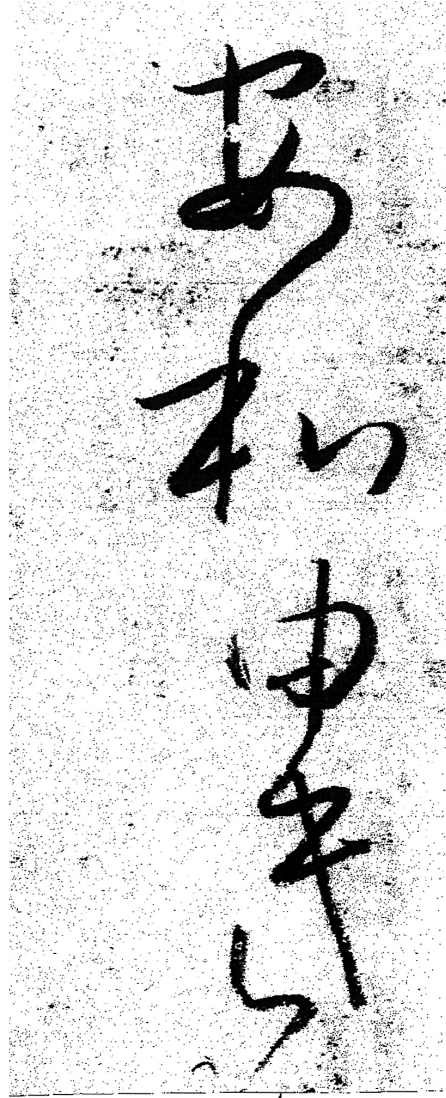
この時代、紙はまだものを書くのに使われていません。印は竹簡などに書かれた文書を紐でとじた結び目に粘度で封をし（封泥といいます）、そこに印を押して誰も開けていないことを示し、文書の秘密を守るために使用されました。押した時、文字が浮かび上がるよう、文字の方が溝になっている陰刻に作られています。

（彩綏）



# 鑑賞作品

あきはぎ じょう  
秋萩帖—平安時代  
伝小野道風—  
おののとうふう



右の文字は、「あわゆき」と読みます。元の漢字は「安・和・由・幾」です。一字一音を草書で書いている草仮名です。小野道風は平安時代の三蹟の一人で、みずみずしくやわらかに、ゆったりと書いています。色変わりの染紙が二十一枚も使用されて、八メートルの巻物です。この部分はとても薄い青みの緑です。季節感に合う色を選ば細やかさを感じます。料紙は唐時代の写本の紙背（紙の裏）を用いているため、裏の漢字の墨の跡が透けて見えます。

現代は「淡雪」と書き、春先などに降り、すぐ消える雪のこと。物事がはかなく消えていく様子にも例えられる美しい言葉です。

\*三蹟—小野道風・藤原佐理・藤原行成

(竹子)

## 令和七年 学生書壇 二月号 目次

古典への招待……………表 2

鑑賞作品……………1

### 競書課題

毛筆部 競書課題……………2

硬筆部 競書課題……………6

高野切第三種……………8

特待生紹介……………8

### 第八九八回

優秀作品・批評……………9

成績発表……………16

課題予告……………24

バーコード券発行案内……………26

出品のしかた……………27

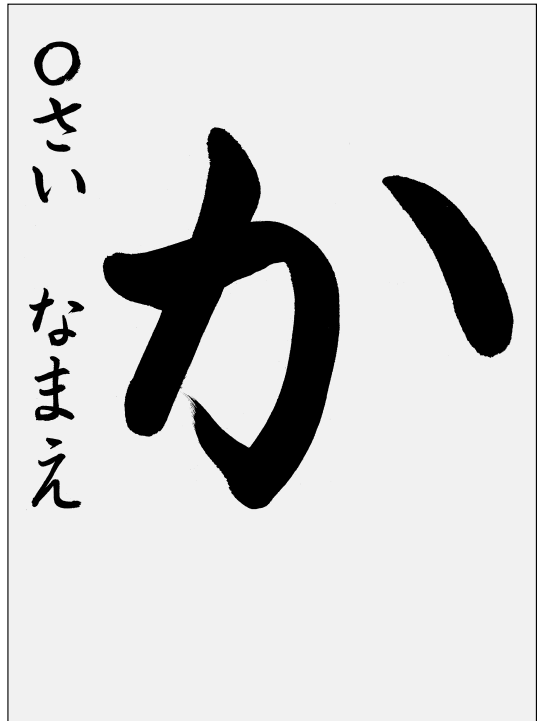
出品票……………28

書壇院ギャラリー案内……………表 3

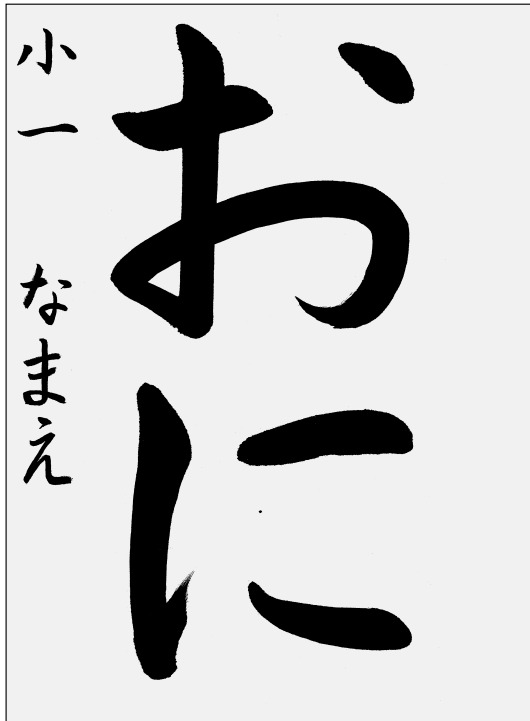
競書課題 (2月15日締切) 野口泰雲先生書

毛筆部

幼児



小学一年

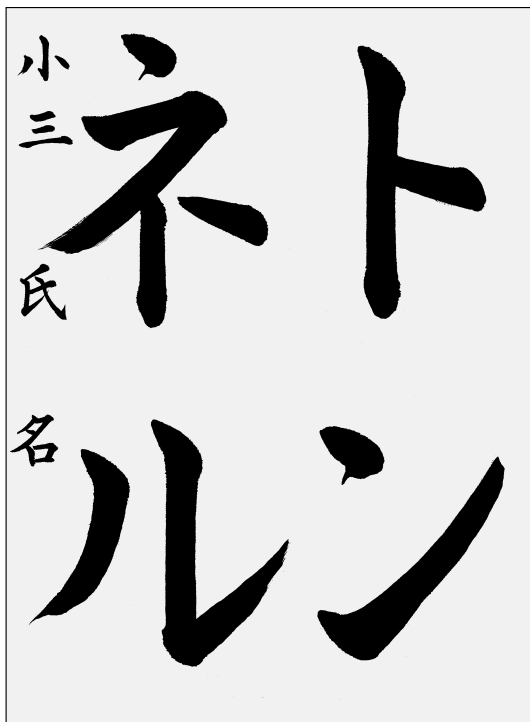


※小学生の級位は硬筆部と同じです。  
※出品のしかたは27頁をご覧ください。

小学二年



小学三年

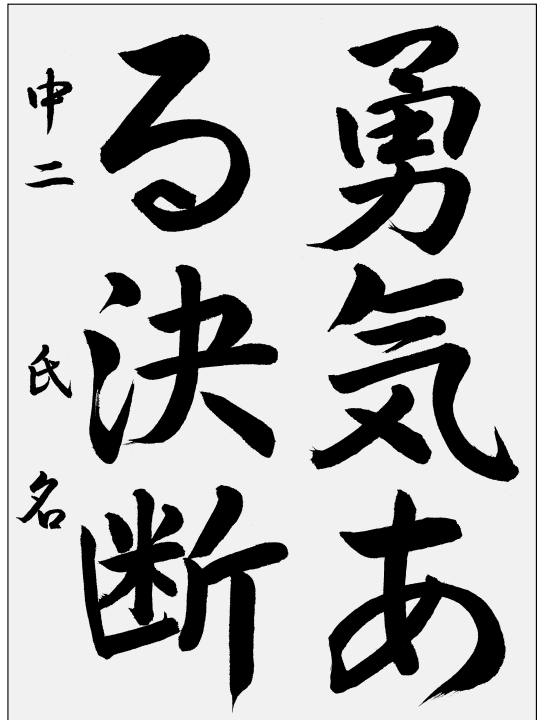


小川

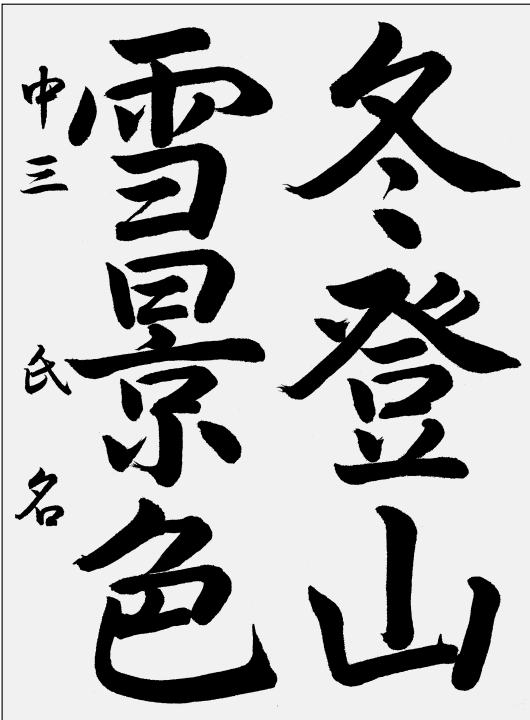


競書課題 (2月15日締切) かたのきんしゅう 片野錦秋先生書

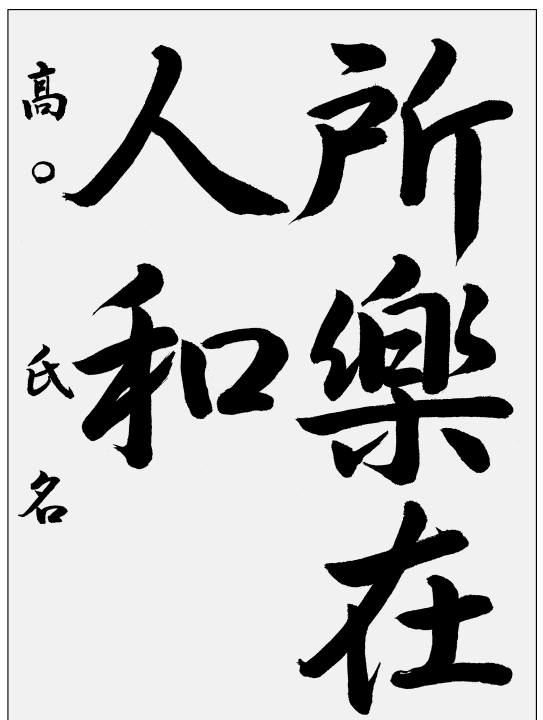
中学二年 一行書



中学三年 一行書



高校 一行書



漢字 課題説明

高校

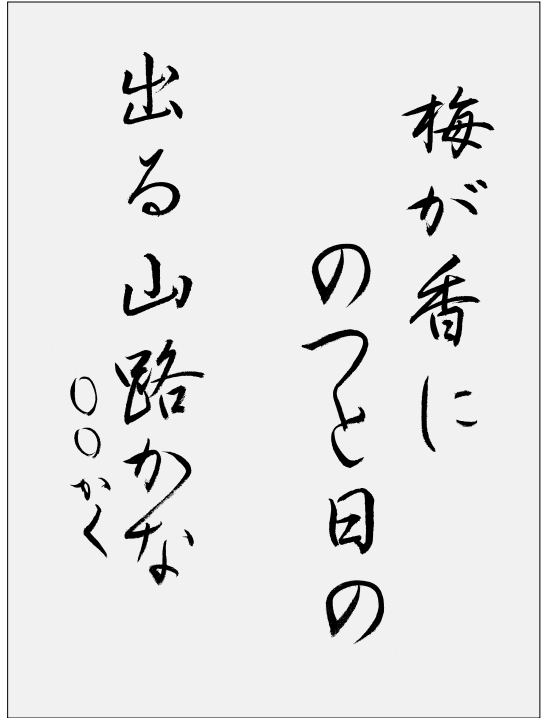
所樂在人和

たの 楽しむ所は人の和に在り  
ところ ひと

人生の樂事は人の和にある

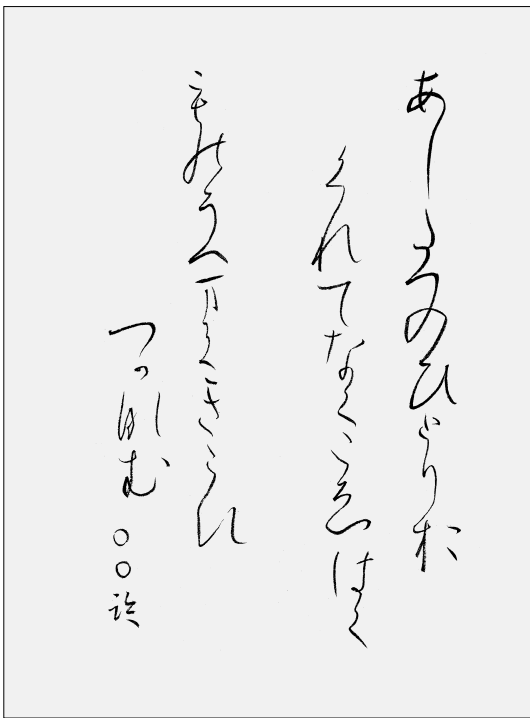
# 競書課題 (2月15日締切)

かな 中学



矢崎美咲先生書

かな 高校 高野切第三種 (8頁参照)



酒井真波先生臨

## かな 課題釈文・解説

中学

梅が香に のつと日の出る 山路哉

(松尾芭蕉)

梅が咲き乱れる季節、自然なる山々の中から太陽が顔を出し、雄大な景色です。芭蕉のすぐれた句ですね。

二行目と三行目に空間を広くとり、「つと、かな」を連綿にしましょう。

高校

あしたづのひとりおくれで なくこゑは  
くものうへまで きこえつがなむ

〔解釈〕

鶴が群れから離れて一人鳴く声は、雲の上まで届いてほしいものよ。私も官位が遅れているので、その嘆きの声が雲の上の帝まで届いてほしいものよ。

書きはじめは太さがあり、次第に繊細な筆づかいとなつていきます。先の利く筆で書きましょう。

# 競書課題 (2月15日締切) したらせいぎよく 設楽清玉先生書

※出品作品には消しゴムを使用しないでください。

## 硬筆部

幼児

さい	きた	つめ	さむ
なまえ	たかぜ	たい	いふ
			ゆ

小学一年

小一	う	お	
なまえ	お	しく	大
	され	くら	きな
	て	ま	なこ
	なく	まん	えで、
	な。	じゆ	

小学二年

小二	み	南	
なまえ	をつ	天	のは
	けて	のは	つ
	、	ば	と
	雪う		
	さぎ		
	を作		
	ります		
	す。		

小学三年

小三	が	負	
氏名	かけ	けず、	雪
	回	元	の中、
	っ	気	寒
	て	に	さに
	いる。	犬	

※用紙をコピーする場合は原寸(100%)で、紙の大きさはA5版(タテ21.0cm×ヨコ14.8cm)になるようにして下さい。(A5サイズとはA4サイズの半分です)

※小学生の級位は毛筆部と同じです。  
※えんぴつで書いて下さい。出品のしかたは27頁をご覧下さい。



競書課題 (2月15日締切) 加藤玲香先生書

※出品作品には消しゴムを使用しないでください。

小学四年

小四	氏名	しあわせを願う。	をまいて、家族で	節分の夜は、豆
----	----	----------	----------	---------

小学五年

小五	氏名	ごとに分別して、	箱に入れました。	筆記用具の種類
----	----	----------	----------	---------

小学六年

小六	氏名	集作業を始めた。	係が、具体的に編	卒業記念の文集
----	----	----------	----------	---------

中学・高校 (段・級はつきません) 一行書

氏名	野外活動は自然の中で 過ぎし、日常生活で得られ ない貴重な体験ができる。
----	--

(ボールペンやサインペン使用) 学年を入れましょう (例 中一・高二)。